

ひので映画大使最新版

[2016年4月28日]

第71回映画大使「レヴェナント:蘇えりし者」

- ・ 期日 平成28年4月23日(土曜日) ※公開2日目!
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

作品紹介

マイケル・パンクの実話に基づく小説を原作に『バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)』のアレハンドロ・G・イニャリトゥ監督が映画化したサバイバル・アクション・アドベンチャー。

主人公のハンター、ヒュー・グラスをレオナルド・ディカプリオが、狩猟チームメンバーのジョン・フィッツジェラルドには、『インセプション』でもディカプリオと共演しているトム・ハーディが担当した。

撮影監督は、アカデミー賞の撮影賞常連のエマニュエル・ルベツキが自然光のみで撮り上げ臨場感あふれる映像にし、坂本龍一の音楽がさらに迫力を加えている。

1823年のアメリカ北西部、狩猟の旅を続けている一団が未開の大地を進んでいく最中、狩猟中にひとりのハンターが熊に襲われ瀕死の重傷を負い置き去りにされる。過酷すぎる大自然の中にひとり取り残されたハンターが、壮絶なサバイバルと、壮絶な復讐劇を壮大なスケールで描き出す。



(C) 2015 Twentieth Century Fox Film Corporation. All Rights Reserved.

映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

映画大使の「第一声！」

- ☆ 感動しました!
- ☆ 迫りに圧倒されました!
- ☆ 映像が本当に凄いなと思いましたね!
- ☆ アカデミー賞を取った事に納得しましたね!
- ☆ 初めから終わりまで気が緩まない内容だったと思います。



今回参加された、映画大使の皆さんです！

映画大使の「映画のツボ！」

Aさん

坂本龍一さんの音楽がびったりあっているなと思いました。会話が少ない中で音楽の効果は凄いものだなと思いましたね。復讐をしたくなる気持ちはわかりますが、復讐をする事はどうなのだろうかと考えさせられました。

Bさん

人間はどのような事があっても生きるという執着心があれば生きられるものなのかと思い、凄いなと思いました。極寒の中でのシーンや映像などの凄い迫りに圧倒されました。

Cさん

多くの賞を受賞している作品という事もありまして、観たいなと思っていました。この作品のように自分が究極の状況になった時に、どのようにするのか考えてしまいましたね。人間は怖いなと思いました。人間執着心があれば生きられるものなのだなとも思いましたね。

Dさん

映像が本当に凄いなと思いました。

すべてのシーンが極寒の中での撮影で、キャストもスタッフも大変だっただろうと思いましたね。それだけ大変な思いをして作った作品なので観なくてはいけないなと思いました。風邪をひかないかな、大丈夫かな、などと心配してしまいました。

展開が予想も付かないようなシーンがあり、とにかくびっくりさせられました。

映像が印象に残って忘れる事がないなとも思いましたね。

感動しました。

Eさん

主役のグラスも、原住民も、仲間のハンターなどすべての人達が家族を守りたいと思ったり、家族を思っている事が描かれていると思いました。グラスは、息子のために厳しい環境の中でも生き続けられたのかなと思いましたね。

Fさん

初めから終わりまで気が緩まない内容で、圧巻だと思いました。

今回レオナルド・ディカプリオがアカデミー賞に5度目のノミネートで始めて主演男優賞を受賞しましたが、この作品の演技であれば取って当たりまえだろうと思うほどでしたね。ディカプリオといえば、二枚目でキレイな役を思い浮かべますが、今回はすごく汚い身なりの役でしたので、立派だと思いました。

この作品は、復讐劇ではありますが、大自然の厳しさや美しさが描かれていて見ごたえがありました。作品の随所に生き抜くための知恵も描かれていましたね。

ディカプリオの作品を今回初めて観ましたが、素晴らしい俳優だと思いました。彼の作品をまた観たいと思いますね。

Gさん

最初からハラハラドキドキで、映像と音楽の迫力が凄かったです。自然の風の音にしても水の音にしても歩く音にしても、自然の中にいる人達だけの音だったりして、更に音楽が加わって次は何が起こるのだろうという感じでした。特に落ちるシーンは、ジェットコースターに乗っているみたいな感じで「はっ」としましたね。

最後の音楽が耳に残っています。

素晴らしい作品でした、感動しました。

Hさん

この作品の時代に生きるのは大変だなと思いました。いつも緊張していないといけません、あの時代の人に比べると私達は楽しみが沢山あるのだなと思いましたね。

Iさん

私はディカプリオの作品は「タイタニック」以来で、およそ20年ぶりに観たので、その頃の彼は若くて可愛らしくハンサムな男性で、その後俳優として成長したという話は聞いていましたが、作品は観ていませんでした。

ディカプリオの迫真の演技と、大自然の中で生き抜く方法を観ているうちに、どんどん物語に引き込まれていきました。

観終わってアカデミー賞を取った事に納得しましたね。

いろいろと考えさせられた良い作品だったと思います。

作品の内容(印象に残ったシーンなど)

・いろいろな問題提起をしていて、沢山考える事がある作品だと思いましたね。

・自然が素晴らしかったですね。

・時間を感じさせなかったですね。

・ディカプリオの演技が素敵でした。

・インパクトと迫力があり、スケールの大きな作品でしたね。

まとめ

この作品は、第88回アカデミー賞において作品賞、監督賞、主演男優賞など最多の12部門にノミネートされ、ディカプリオが主演男優賞を受賞して自身初のオスカー像を手にしたほか、監督が前年に続いて2年連続の監督賞を、撮影監督も3年連続となる撮影賞を受賞しています。

近年色彩豊かで明るい映像が多い中、屋外の自然光のみでの撮影を敢行し、暗めで重厚な映像と音楽の効果で緊迫感を作り出しており、更にディカプリオの迫真の演技や奇想天外な展開など、とにかく見ごたえがあります。そして、一つひとつのシーンにはしっかりと意味があり、それをうまく繋いで1つの物語にしている事を感じました。2時間を超える作品でありながら、時間を感じさせない作品になっています。

映画は是非、劇場の大スクリーンでご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をする事が出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、自分と年齢や経験などの違う人の目線で観た事を聞く事により、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)

Copyright (C) Hinode Town All Rights Reserved.